

切磋琢磨Ⅲ

R2.8.27 第18号

「考える子」の実践 ～6年生がつくったポスター～

自分たちにできることを「考える」6年生

18日の昼放課、6年1組の朝倉悠人さん、小川大輝さん、下司拓海さんが校長室に来ました。6年生の下駄箱前を土足で渡る人がいるので、注意喚起のポスターを貼りたいとのことでした。先生に注意をされて止めるのではなく、自分たちから意識をして生活していこうという気持ちが伝わってきました。前向きな提案、大賛成！

彼らのように、二川小学校では、先生達に指導を受ける前に、自分たちで考えて行動するという意識の高い子が増えています。その実践者として、6年生が手本になっていることも大変頼もしく感じました。これは、発信力を身につけた子どもの姿でもあります。



暑いなか、がんばるふたがわっ子

処暑を過ぎたとはいえ、まだまだ残暑が厳しい毎日です。先週は、登校するにも疲れた様子が見られました。学校では、熱中症指数とにらめっこしながら、外遊びや体育の実施について検討しています。放課になると子どもたちはとても元気。どんな時でも、外で思い切り遊びたいようです。指数が「危険」でなければ、「帽子着用、水分持参、日陰で過ごす」の3条件を守る子は、外遊びOKとしています。だんだんと遊びに夢中になり、運動量も多くなってきます。体調が悪くならないように、コントロールが必要ですので、体調を崩さない程度の運動をするよう、先生たちも声かけをしています。水の急な摂取しすぎによる塩分低下が「水中毒」をおこすという報道もありました。がぶ飲みをしないで、少しずつ水分を補給するようにも指導しています。

秋風が吹くのが待ち遠しい今日この頃です。体調管理をよろしく願います。

本年度の部活動を開始します

「市内小学校球技大会(交流戦)」を、8月26日付文書のとおり、10月24日に開催することになりました。熱中症がまだまだ心配されますが、本校では9月第2週目より部活動を開始する予定です。来週、5、6年生対象に部活動の説明プリントを配付しますので、希望者は入部届の提出をお願いします。この交流戦は、無観客で行いますので、保護者の応援はご遠慮いただきます。

今回は交流戦という形での大会であり、さらに練習日数も少ないため、主に大会に向けての練習となります。基礎体力&技能の習得のための練習が十分にできかねますので、4年生募集は中止させていただきました。何とぞ、ご理解とご協力をお願いします。

なお、今後コロナ対応で部活動や交流戦中止となる場合もあります。その際は、再度ご連絡させていただきます。

コロナ感染者への誹謗中傷はやめましょう

コロナに感染しないために、みんなができるだけのことをし、制限ある生活をしています。それでも、感染リスクをゼロにすることはできていません。だれもが感染する可能性があります。不安は拭い去れないのが現状です。学校ではたくさんの子もたちが生活しています。そのような事態になったとき心配されるのは、感染した人への誹謗中傷・差別や偏見です。一番苦しんでいるのは感染した人であり、その家族です。その人たちを責めることだけは、絶対にやめてください。悪口をいう人がいたら、それに同調せず「悪口やいじめはやめよう」と勇気をもって伝えてください。「体が心配だから、早くよくなって学校に来てね」と声掛けができる、優しく思いやりのある二川っ子でいてほしい。

自分がそのような立場になったら、と考えてください。学校での行事や授業、その他の活動がコロナ感染のためにできなくなったとしても、それはコロナが広がらないために、そして皆さんや家族の命を守るために必要なことだと考えてください。学校でこのような心ない言葉や態度が見られたときは、厳しく指導します。人権を守るために、そしてみんなが気持ちよく生活できるように、ご家庭でも話してみてください。

★裏面に「文部科学大臣からのメッセージ」を載せましたので、ぜひご一読ください。